

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月20日			
平成15年度	事業コード	35210	電話	042-769-8236
担当部課名	総務部	商業観光	課	ふるさと観光係
事務事業名	新磯地区複合施設整備事業			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第5章	輝き魅力あるまちづくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第2節	観光の振興と余暇対策の推進	10年度
施策名	第1施策	魅力ある観光資源の整備と情報発信	

2 実施根拠及び関連法令等

相模の大風センター：相模の大風センター条例、新磯ふれあいセンター：ふれあいセンター条例、新磯こどもセンター：こどもセンター条例

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

投資的経費

5 事務事業の分類

国庫補助事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
既に整備されている高齢者の健康づくりと生きがい対策としての機能を持った「新磯ふれあいセンター」と併設し、こどもの健康増進や青少年の健全育成の機能を備えた「新磯こどもセンター」と相模の大風文化の保存・継承を主な目的とした「相模の大風センター」を複合施設として整備することにより、子どもから高齢者までが自然にふれあえる施設を整備する。	市民一般 対象数 616千人
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
新磯地区複合施設(第2期工区)として「相模の大風センター」、「新磯こどもセンター」の整備と「新磯ふれあいセンター」の拡充を図った。(「新磯こどもセンター」の開館は平成15年4月1日、「相模の大風センター」と「新磯ふれあいセンター」の開館は平成15年4月20日である。) 事業内容は次のとおりである。 ・新磯地区複合施設(第2期工区)の建設(454,722千円) ・新磯地区複合施設で使用する備品等の購入(5,520千円) ・新磯地区複合施設の愛称等の選考(18千円) ・施設案内誘導看板の設置(594千円)	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	相模原市観光振興計画
計画年次	14年度～18年度
「伝統行事等の保存・継承及びふれあいの機会の充実」 相模の大風センターの整備が掲載	

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
	整備進捗率	(実施/予定)*100	平成15年4月開館を目指し整備(工事)の進捗状況を把握できる指数として設定した。	12	13	14	15	16
活動指標						100		

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
人員・時間数	1人	1.3人	2人	1人		
人件費	839	1,091	1,678	839		
その他経費	0	0	0	0		
合計	227,506	244,521	468,341	5,878	0	
特定財源			235,600	0		
対象数			616,000	616,000		
対象の単位あたり経費	#DIV/0!	#DIV/0!	0.8	0.0	#DIV/0!	

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A: 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B: 一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C: 達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	平成14年度は、新磯地区複合施設第2期工区の建設工事であり、年度内に工事が完了したため目標は達成できた。
(2)必要性 評価 A ▼	A: 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B: 一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C: 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 新磯地区複合施設[相模の大風センター、ふれあいセンター]は、新世紀さがみはらプラン実施計画の地域別計画において新磯地区の重点施策として位置付けられて
(3)有効性 評価 A ▼	A: 有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B: 一部有効でない		<input type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C: 有効ではない		
		説明	新世紀さがみはらプランの施策を進める上で、建設工事は必要不可欠なものである。
(4)効率性 評価 A ▼	A: 優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B: 一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C: 改善の余地がある		<input checked="" type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 建設コストが1㎡当り234,273円と低価格であるため、経済性、効率性は優れている。
(5)公平性 評価 A ▼	A: 公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B: 一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C: 公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	新磯地区複合施設は、相模の大風センターを核として、高齢者の憩いの施設であるふれあいセンターとこどもセンターが併設しているため、こどもから高齢者までが自然の形で交流できる施設のため、対象者の年齢層は幅広い。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	説明: 建設工事は順調に進捗し、年度内に完了した。	手段	建設コストが1㎡当り234,273円と低価格であり、これ以上の経費節減はむずかしい。
		削減額	0 千円

11 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	見直し	平成15年4月開館を目途に平成14年度に建設工事を行い、年度内に工事が完了した。
<input type="checkbox"/>	廃止	また、相模の大風センター工作室等で指導助言するボランティアについても、60名の登録があり、事業運営が可能となった。
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--